

言語文化教育研究学会 第2回研究集会

# 人類学・社会学からみたことばの教育

言語教育における言語イデオロギーを考える

日時：2015年6月21日（日）10:00～17:30

会場：石川県政記念 しいのき迎賓館

参加費：会員 1,000 円、非会員 2,000 円

定員：100 名（先着順）

パネリスト：

佐藤慎司（話題提供者：プリンストン大学）

井本由紀（慶応大学）

ましこひでのり（中京大学）

村田晶子（法政大学）

山下仁（大阪大学）

お問い合わせ：meeting@alce.jp

詳細情報：http://alce.jp/meeting/

# 人類学・社会学からみたことばの教育 言語教育における言語イデオロギーを考える

## パネルセッション・企画主旨

本パネルでは、ことばの教育における人類学・社会的アプローチの意義を検討する。従来の実証主義的な言語学習分析においては、言語、文化、学習といった概念を社会的な文脈から切り離し、抽象化した形での分析が主流であったが、近年ではそのような概念を、埋め込まれた状況から切り離さずに取り扱う生態学的立場（あるいは、人類学・社会的立場）に光が当てられるようになってきている。また、文化・社会は、言語学習をとりまく環境、つまり付随的な一要因として捉えられることも多かったが、社会・コミュニティはただの付随的な一要因なのだろうか。また、ことばの教育は社会・コミュニティから影響を受けるだけの受動的な存在なのであろうか。

最近では、個人、言語・文化、社会・コミュニティなどの動的な関係を明らかにする、つまり、生態学的立場からの分析を行うために、言説分析、エスノグラフィ、ケーススタディー、ライフヒストリーなど、人類学・社会的な手法も用いられることも多くなった。本パネルではこうした研究・教育の流れを汲み、ことばの教育と人類学・社会学の専門性を持った研究者が連携することにより、ことばの教育に何が貢献できるのか、また、ことばの教育における人類学・社会的な視点の役割について考えたい。（佐藤慎司）

## 参加方法

どなたでもご参加になれます。

大会前日までに研究集会事務局（[meeting@alce.jp](mailto:meeting@alce.jp)）まで、メールでお申し込みの上、

下記の口座に参加費（会員 1,000 円、非会員 2,000 円）の納入をお願いします。

※送金にかかわる手数料はご負担ください。

## ゆうちょ銀行で入金手続きする場合

記号：00110-9 番号：450275

名義：言語文化教育研究学会

## ゆうちょ銀行以外の金融機関で入金手続きする場合

銀行名：ゆうちょ銀行（金融機関コード：9900）

支店名：〇一九店（ゼロイチキユウ店、店番：019）

口座種類：当座口座番号：0450275 口座名義：言語文化教育研究学会